

平成19年度  
佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第5回例会

【 概要 】

1月30日(水)、佐賀市のはがくれ荘で、平成19年度佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第5回例会を開催しました。正会員57名、準会員14名に加えて公的機関参加者等を含めて約100名の参加がありました。

今回の例会では、「ITセミナー」を開催し、日本アイ・ビー・エム(株)技術理事システム製品テクニカル・セールス担当の関孝則氏に「ITで変わるビジネスマンの仕事とコミュニケーション -生産性そして創造性へ- 」と題して講演していただきました。

新規会員の(株)パワーエクセレンス代表取締役西山大介氏の自己紹介の後は、6つのグループに分かれてビジネスプラン発表会を行いました。参加者は皆、発表者の説明に熱心に耳を傾け、活発な意見交換が行われました。

例会後の交流会では、自社PRのスピーチを聞いたり、商品展示コーナーで意見交換したり、参加者は各々、親交を深められていました。



【 ITセミナー 】

講師:関 孝則氏  
(日本アイ・ビー・エム(株)技術理事  
システム製品テクニカル・セールス担当)

過去のITはお金や物の流れを中心としたプロセスの効率化に重点をおいてきました。企業にとって重要な"人"に直接かかわるITは、ワープロ、電子メールが広く浸透していますが、今後はグループウェアやインターネットの仕組みにより、広い意味での人同志のコミュニケーションを変え、さらに人の働き方も根本的に変え始めています。人に着目したITによる生産性、さらに創造性への働きかけについてご紹介していただきました。

**関 孝則 氏**

日本アイ・ピー・エム（株）技術理事、システム製品テクニカル・セールス担当。  
80年代、汎用大型コンピューターの開発、知財訴訟の技術調査を担当。1994年から企業システムのコミュニケーションのIT化であるグループウェアの技術コンサルティングを統括し、2000年以降、米国IBM技術戦略部門スタッフといったグローバルな視点や、経済産業省の産学コンソーシアムのグリッド協議会副会長などIT業界にかかわる活動を展開。2006年よりサーバー系製品SE部隊を統括し、企業システム全般の構築にかかわる。2006年より国立長岡技術科学大学非常勤講師。

**[ ビジネスプラン発表会 ]**

「グループウェア「Lotus Notes/Domino」のご紹介」をテーマに発表された日本アイ・ピー・エム（株）など6つのテーブルに分かれてビジネスプラン発表会を行いました。製品開発上の問題点や今後の事業展開、事業連携の可能性などについて各テーブルで活発な意見交換が行われました。



上記以外の発表企業及びテーマ

「乾燥茶殻を活用した家畜飼料の製造販売」	(有)ナカムラ鉄工
「省エネボイラーの製造販売」	(有)江藤造船
「ポイントメールシステム「P - MAIL . NET」のご紹介」	(株)パワーエクセレンス
「ゲル状酸化チタン塗布剤の販売事業」	(有)オフィス・タカハシ
「金融機関から見た第二創業時の融資を受けるポイント」	国民生活金融公庫佐賀支店



**[ 交流会 ]**

例会終了後、(有)アイランド情報システム代表取締役一之瀬辰喜氏のあいさつで交流会が始まりました。

5社・機関が自社PR・イベント紹介のスピーチを行ったほか、8社が自社製品の展示・試供品の配付を行いました。参加者は製品を手にとって、質問をしたり、近況報告をしながら親交を深めるグループなど和やかな雰囲気の中で交流が図られました。

当ネットワークの活性化および会員の皆さまのさらなる発展を祈念して、チクシ電気(株)製品営業G課長古川五郎氏の締めで閉会しました。